

構成要素から見た建築 その1. I 屋根 やねやさんに学ぶ 屋根建築 事業報告

去る平成 26 年 10 月 3 日に、建築物の構成要素である屋根を取り上げて見る“やねやさんに学ぶ 屋根建築”を行いました。

まず、今回は、講師兩名ともが屋根葺職人であり、ヘリテージマネージャーということで、屋根に関するあらゆること（特に瓦）に精通していることから、講師による講話ではなく、談話形式で進行することとしました。

参加者には、事前にアンケートに記入いただき、聞きたい内容を把握した上で、進行役が質問を投げかけるスタイルとし、また、屋根クイズも交えて、参加者が自由に発言しやすく、和やかな雰囲気を進めることができました。

特に、古建築の鬼瓦、鳥伏間などの形状や熨斗瓦の積み方、棟反り、軒反りなど、多数の事例写真を見せていただき、あっという間に時間が過ぎてゆきました。

今回重点的に取り上げた瓦葺きは、部位、部材、文様、形状等、いずれも奥が深く、多種多様なことから、質問によっては話が詳細に及ぶこととなりました。よって、事前アンケートにあった現代建築の屋根に関する質問は修了間際に駆け足ですることとなり、参加者全ての質問には答えられませんでした。

興味深い内容で楽しいひとときでありましたが、談話形式にするのであれば、かなり厳密な時間管理が必要であると痛感しました。



日 時：平成 26 年 10 月 3 日（金） 18：30：～20：30

場 所：兵庫県建築士会神戸支部事務所

講 師：吉川 輝欣氏（株式会社吉川商店、ヘリテージマネージャー）

表 宏明氏（株式会社表瓦、ヘリテージマネージャー）

参加費：1000 円

参加者：10 名（会員 9 名、会員外 1 名）